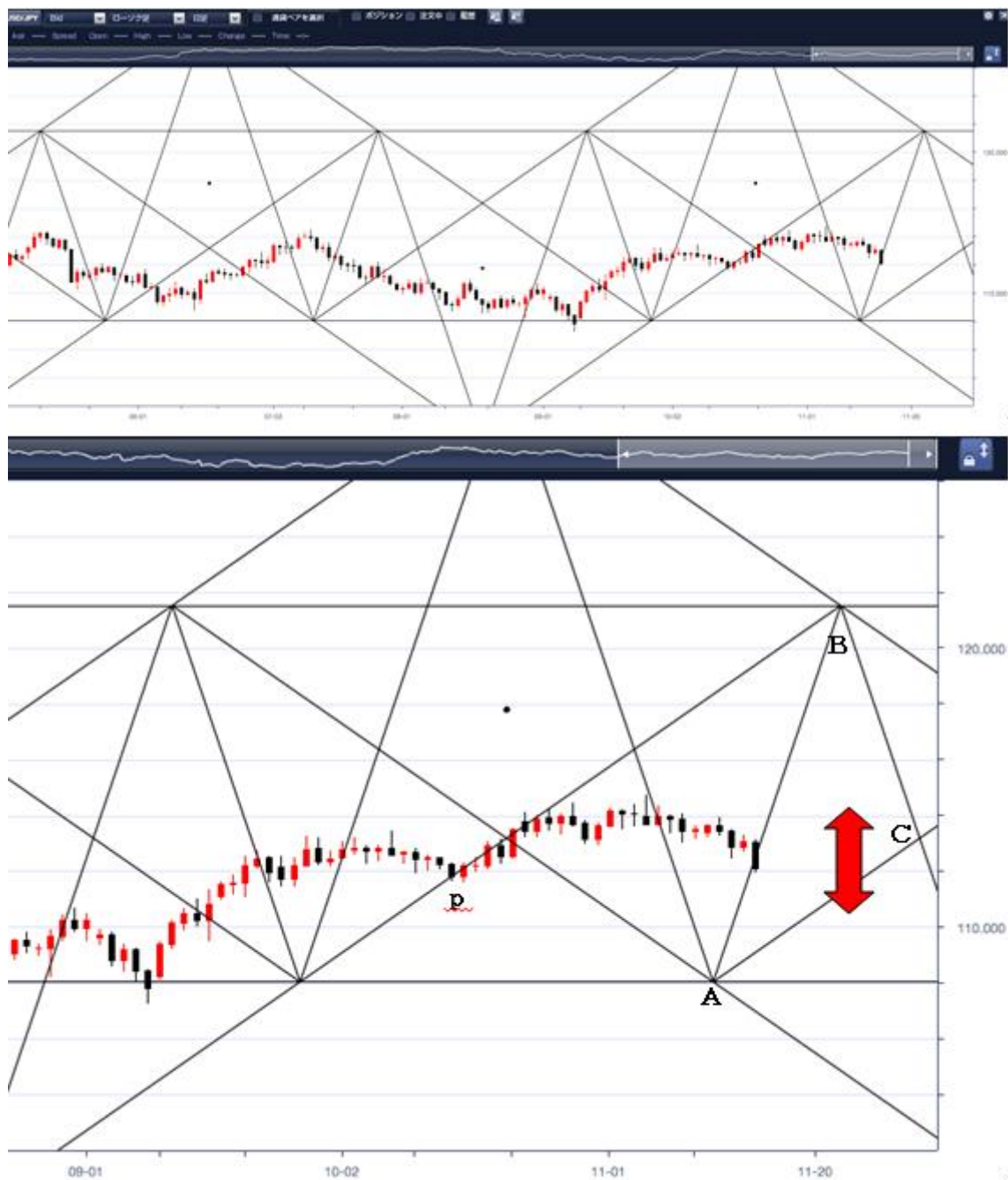


<ドル円>



「下落が鮮明に」

***ドル円日足 ペンタゴンデータ

起点 2014年5月21日

一辺 34日の大きさ

メモリ 24円幅

★★★相場の長期ポイント

上昇エネルギーの強い相場が続いている。

上値のメドは **114 円** 前後を考えたい。

下落エネルギーへの転換のポイントは **110 円 50 銭** を終値で割り込むことである。

注目日：11 月 28 日前後である。

● A B ラインに注目したい。右肩上がりの下値支持線 A B ラインに沿って推移することが出来るのであれば、下げ止まりから堅調な展開に移行する可能性があるからだ。

第 1 シナリオ

軟調な展開が続く可能性はある。下値支持線 A B ラインを割り込んできている。また、A 点が位置する時間帯より下落が鮮明になっているからである。

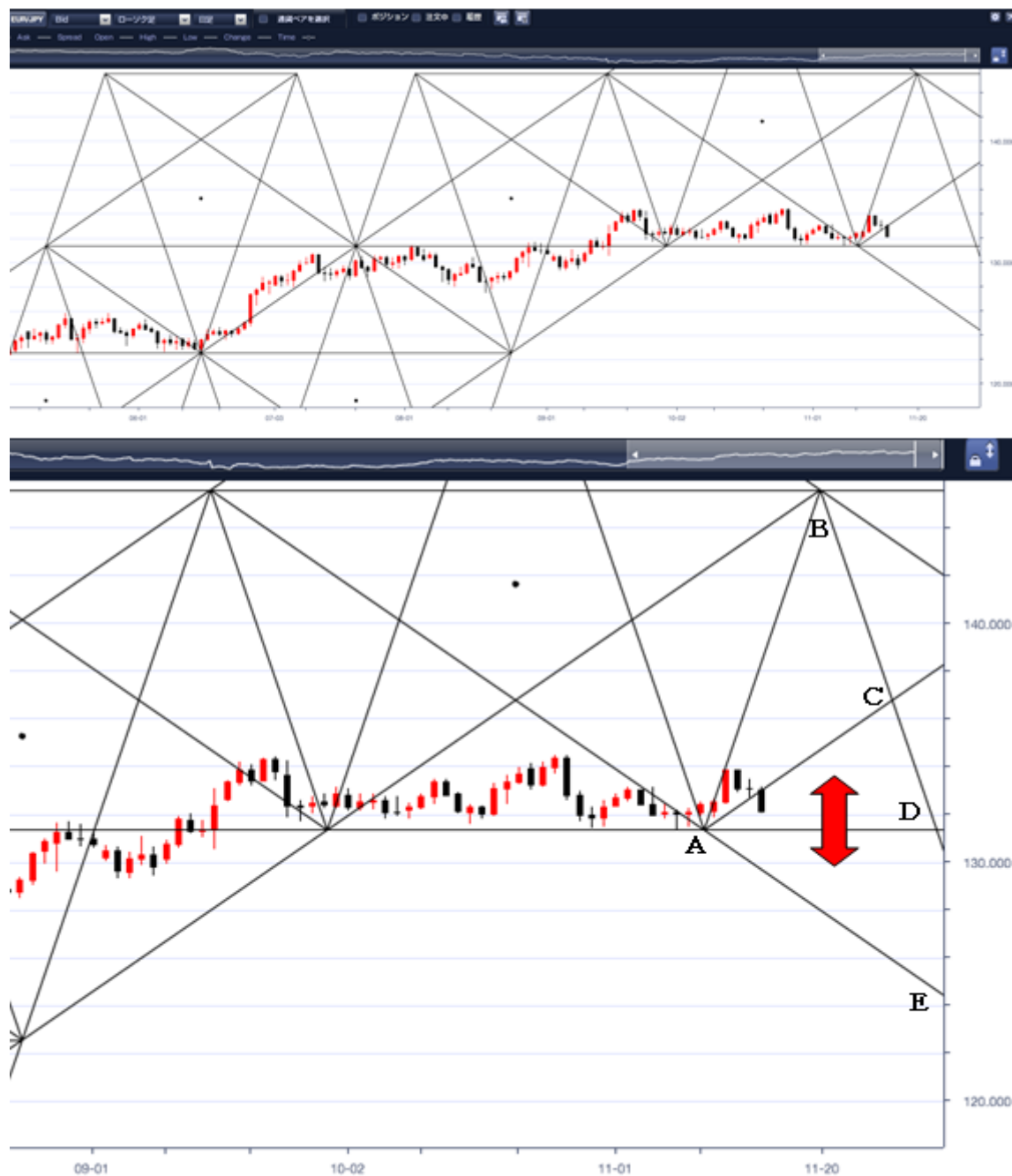
第 2 シナリオ

下げ止まりから落ち着いた動きになる可能性も残っている。下値支持線 A C ラインが控えている。また、p 点が位置する下値の節目の水準に接近しているからである。

***ストラテジー

現在のポジション	ポジション取得時	その後の高値・安値
売り（11 月 8 日）	113 円 50 銭	112 円
ポジション変更	113 円 75 銭を超えたのであれば、買いポジションに	

<ユーロ円>



「粘れるのか」

***ユーロ円日足 ペンタゴンデータ

目盛 28 円

起点 2013 年 11 月 7 日

一辺 31 日

★★★相場の長期ポイント

上昇エネルギーの強い相場が続いている。
上値のメドとして **134 円**前後を考えたい。

下落エネルギーの強い相場に転換するのは **128 円 25 銭**を終値で割り込むことである。
次の注目日は 11 月 24 日である。

●ADラインに注目したい。ADライン水準はユーロ円の節目の水準である。このADラインを維持することが出来たのであれば、下げ止まりから落ち着いた動きになることが期待されるが、割り込んでしまうと下値不安が広がることになる。

第1 シナリオ

上値の重たい展開が続く可能性がある。堅調な展開に移行するのであれば、ABラインに沿って推移することが期待されたのだが、ABラインから放れてきている。また、下値支持線ACラインを割り込んでしまったからだ。

第2 シナリオ

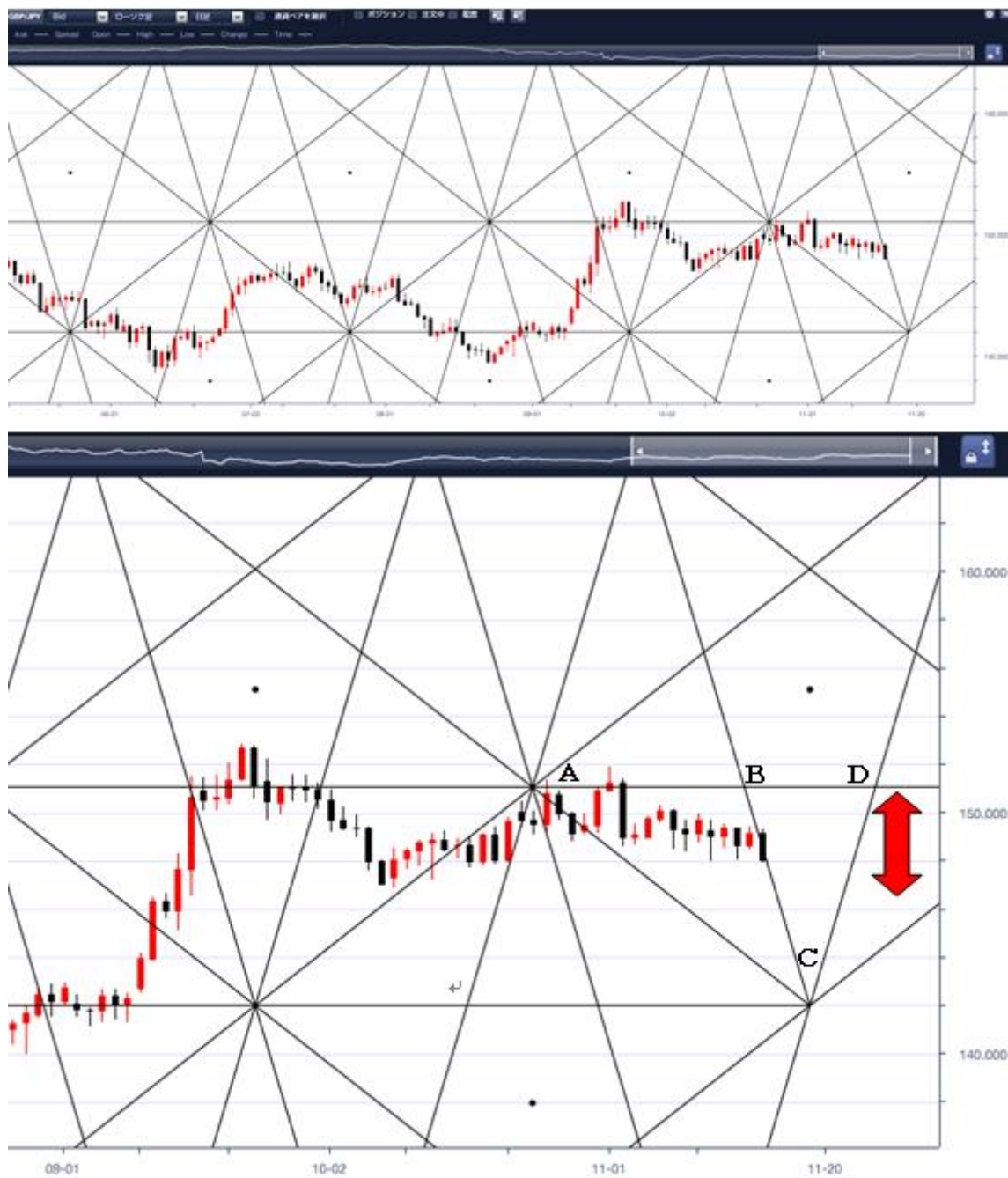
下げ止まりから落ち着いた動きになる可能性は残っている。下値支持線ADラインが控えている。また、A点が位置する時間帯以降、底堅い動きを見せているからである。

***ストラテジー

現在のポジション	ポジション取得時	その後の高値・安値
売り (11 月 17 日)	132 円 50 銭	132 円 10 銭
ポジション変更	133 円 50 銭を超えたら、買いポジションに	

***133 円を超えて買いシグナルが点灯したのだが、週末の下落で再び売りシグナルが点灯している。前回の売りシグナルでは約 75 銭の値幅を獲得。もち合いが続いているだけに値幅を少なくなっている。そして、買いシグナルでは 133 円 30 銭が買いポジションを取り、133 円 80 銭が高値水準であった。獲得値幅は約 50 銭。その後、132 円 50 銭を割り込んだことで売りポジションとなっている。

<ポンド円>



「下落が続くのか」

***ポンド円日足 ペンタゴンデータ

目盛 30 円幅

起点 10 月 9 日

一辺 27 日

★★★相場の長期ポイント

上昇エネルギーの強い相場が続いている。

上値の第 1 メドは **150 円**前後を考えたい。

下落エネルギーの強い相場に転換するには **146 円 25 銭**を終値で割り込むことである。

注目日：11 月 23 日前後である。

● B C ラインに注目したい。右肩下がりの B C ラインに沿って推移することになれば、軟調な展開が鮮明になる可能性がある。逆に、B C ラインを越えることで、下げ止まりから落ち着いた動きになることが考えられるからだ。

第 1 シナリオ

軟調な展開が鮮明になる可能性がある。このまま B C ラインに沿って推移する可能性がある。また、B 点が位置する時間帯を通過した後も下落が続いている。そして、ダブルトップを形成した可能性があるからだ。

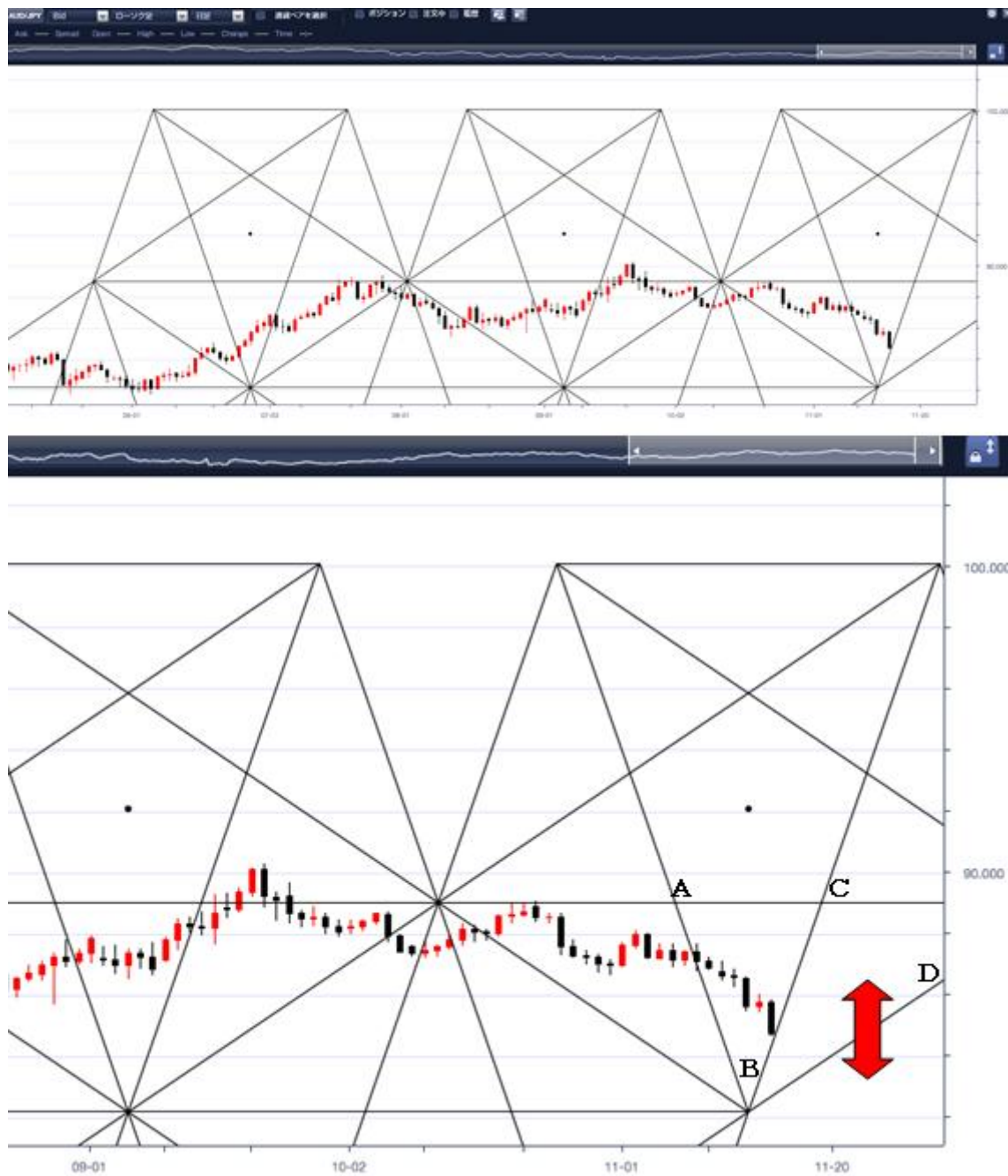
第 2 シナリオ

下げ止まりから落ち着いた動きになる可能性も残っている。C 点が位置するペンタゴンのど真ん中の時間帯が変化日となり流れが変わる可能性がある。また、下値支持線 C D ラインが控えているからである。

***ストラテジー

現在のポジション	ポジション取得時	その後の高値・安値
売り（11 月 9 日）	148 円 50 銭	148 円
ポジション変更	149 円 75 銭を越えたら、買いポジションに	

<豪ドル円>



「軟調な展開が続く」

***豪ドル円日足

目盛 20 円幅

起点 5 月 14 日

一辺 31 日

★★★相場の長期ポイント

下落エネルギーの強い相場に転換した。

下値のメドは **82 円 50 銭前後**を考えたい。

なお、上昇エネルギーの強い相場への転換のポイントは **87 円 25 銭**を終値で超えることである。

注目日：11 月 23 日前後である。

●BCラインに注目したい。下げ止まるのであれば、右肩上がりのBCラインに沿って推移することが期待されるからである。

第1シナリオ

軟調な展開が続く可能性はある。B点が位置するペンタゴンのど真ん中の時間帯以降も下落が続いている。また、高値示現以降、上値も下値も右肩上がりに推移をしているからである。

第2シナリオ

下げ止まりから落ち着いた動きになる可能性がある。右肩上がりのBCラインが存在している。また、BCラインを割り込んだとしても、下値支持線BDラインも控えているからだ。

***ストラテジー

現在のポジション	ポジション取得時	その後の高値・安値
売り（10月25日）	88 円 80 銭	84 円 75 銭
ポジション変更	86 円 75 銭を超えたら、買いポジションに	

※このレポートは情報提供を目的としており、投資の最終判断はご自身でなさるようお願い致します。本レポートの情報により皆様に生じたいかなる損害については弊社及び執筆者は一切の責任を負いかねます。

本レポートでは、『ペンタゴンチャート』を使って売買システム『ループ イフダン』にも対応の通貨ペアの相場動向を予測します。

ペンタゴンチャートは、トレンドの方向やシナリオ転換レートまでも示唆する テクニカルチャートです。

★ペンタゴンチャートとは★

<https://inet-sec.co.jp/study/technical-manual/pentagonchart/?=pentagon>

チャートでじっくりトレード派のお客様、ほったらかしで自動売買派のお客様も是非ご覧ください。

※今後このメール配信をご希望されないお客様は、お手数ですが当社までご連絡ください。

◆『FX ペンタゴンチャート最強の黄金分割』実業之日本社（刊）

本レポートの著者、川口一晃氏がはじめて FX 取引のペンタゴン分析について記した専門書『FX ペンタゴンチャート最強の黄金分割/実業之日本 社』が好評発売中です。ペンタゴンチャートの引き方や分析方法について詳しく紹介されていますので、よろしければ amazon や最寄りの書店 などでお買い求め下さい。

i-NET TRADER でペンタゴンチャートを描画する場合、起点となるローソク足がチャート上から消えると、追加を含む編集操作ができなくなりますのでご注意ください。

当レポートに記載されている情報は、外国為替及び投資に関する情報の提供を目的としております。 提供するレポートの内容には万全を期しておりますがその内容を保証するものではなく、これらの情報によって生じたいかなる損害についても株式会社アイネット証券及び 著者は一切の責任を負いません。投資に当たっての最終判断はお客さまご自身でお願い致します。

当社が提供する店頭外国為替証拠金取引（ループイフダンを含む）は、元本や利益が保証された金融商品ではありません。相場変動やスワップポイントの変動により損失が発生する場合があります。レバレッジ効果により、お客様がお預けになった証拠金以上のお取引が可能となりますが、証拠金以上の損失が発生するおそれもあります。個人のお客様の必要証拠金は、各通貨ペアのレートにより決定され、お取引額の 4%相当となります。法人のお客様は、当社が算出した通貨ペアごとの為替リスク想定比率を取引額に乗じて得た額以

上の証拠金が必要となります。為替リスク想定比率は金融商品取引業に関する内閣府令第117条第27項第1号に規定される定量的計算モデルを指します。取引手数料、口座維持手数料は無料となります。取引レートの売付価格と買付価格には差額（スプレッド）があり、また諸費用等については別途掛かる場合があります。ループイフダンのスプレッドには投資助言報酬が含まれます。ループイフダンの売買ルールは、システム制作者より開示されたコンセプトであり、必ずしも記載通りに取引が行われることを当社が保証するものではありません。当社は法令上要求される区分管理方法の信託一本化を整備いたしておりますが、区分管理必要額算出日と追加信託期限に時間差があること等から、いかなる状況でも必ずお客様から預かった証拠金が全額返還されることを保証するものではありません。ロスカット取引とは、必ず約束した損失の額で限定するというものではありません。通常、あらかじめ約束した損失の額の水準（以下、「ロスカット水準」といいます。）に達した時点から決済取引の手続きが始まりますので、実際の損失はロスカット水準より大きくなる場合が考えられます。また、ルール通りにロスカット取引が行われた場合であっても、相場の状況によってはお客様よりお預かりした証拠金以上の損失の額が生じることがあります。お取引の開始にあたり、契約締結前交付書面等を熟読の上、仕組みやスリッページ、システム等のリスク及び過去実績は将来の運用成果を約束するものではないこと等を十分ご理解頂き、お客様ご自身の責任と判断にて開始して頂くようお願いいたします。ループイフダンは、当社の登録商標です。

株式会社 アイネット証券

〒100-6224

東京都千代田区丸の内 1-11-1 パシフィックセンチュリープレイス丸の内

ホームページ: <https://inet-sec.co.jp/>

お問い合わせフォーム: <https://inet-sec.co.jp/inquiry/> (24 時間受付)

フリーダイヤル: 0120-916-707 (受付時間 月～金曜日 AM 9:00～PM 5:00)

登録番号：関東財務局長（金商）第 11 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会（会員番号：第 1158 号）、
一般社団法人 日本投資顧問業協会